

幕張新都心モビリティコンソーシアム マイクロモビリティWG (第2回) 議事要旨

1 日時 令和3年4月28日(水) 16:30~18:00

2 場所 オンライン開催

3 出席

株式会社アイシン
株式会社ヴァル研究所
株式会社NTTドコモ千葉支店
MS&ADインターリスク総研株式会社
株式会社建設技術研究所
株式会社JTBコミュニケーションデザイン
損害保険ジャパン株式会社
長谷川工業株式会社
株式会社幕張メッセ
三井住友海上火災保険株式会社
三ツ矢エミタスタクシーHD株式会社
久留米工業大学 インテリジェントモビリティ研究所
国立大学法人千葉大学
幕張ベイタウン自治会連合会
千葉県
千葉市

4 議題

- (1) これまでのマイクロモビリティの取組・課題の紹介
 - ア 株式会社JTBコミュニケーションデザイン
 - イ MS&ADインターリスク総研株式会社
 - ウ 株式会社ヴァル研究所
 - エ 久留米工業大学 インテリジェントモビリティ研究所
 - オ 国立大学法人千葉大学
- (2) 各団体の取組みを踏まえたディスカッション
- (3) 次回WGの予定
- (4) 電動キックボードの実証実験のお知らせ

5 配布資料

- 資料1 株式会社JTBコミュニケーションデザイン説明資料(非公表)
- 資料2 MS&ADインターリスク総研株式会社説明資料(非公表)
- 資料3 株式会社ヴァル研究所説明資料(非公表)
- 資料4 久留米工業大学 インテリジェントモビリティ研究所説明資料(非公表)
- 資料5 国立大学法人千葉大学説明資料
- 資料6 長谷川工業株式会社説明資料

■議事内容

1. 開会

2. 議題

(1) これまでのマイクロモビリティの取組・課題の紹介

- ア 株式会社JTBコミュニケーションデザイン
株式会社JTBコミュニケーションデザインより、資料1に沿って紹介。
- イ MS&ADインターリスク総研株式会社
MS&ADインターリスク総研株式会社より、資料2に沿って紹介。
- ウ 株式会社ヴァル研究所
株式会社ヴァル研究所より、資料3に沿って紹介。
- エ 久留米工業大学 インテリジェントモビリティ研究所
久留米工業大学 インテリジェントモビリティ研究所より、資料4に沿って紹介。
- オ 国立大学法人千葉大学
国立大学法人千葉大学より、資料5に沿って紹介。

(2) 各団体の取組みを踏まえたディスカッション

- ・地域住民がモビリティを利用する上で各アプリケーションが一つにまとまっているとよい。
- ・今後、市立病院が近隣に移転することも見据えて、小回りが利くモビリティを展開した方がよい。
- ・幕張新都心地区の拠点間は一定の距離があるため、高齢者の方も移動しやすいマイクロモビリティを展開していきたい。
- ・大規模施設内で職員が電動キックボードを使用した際、便利であるという声があった。

(3) 次回WGの予定

- ・第2回WGにて紹介のあった課題や意見などを整理した上で第3回WGにて議論し、5月に開催される総会でマイクロモビリティWGとしての方向性を示していきたい。そのため、課題の焦点を絞って議論するためにPT化して取り組むか、現行のWGで取り組むか調整していく。
- ・他のWGと同様に、マイクロモビリティWGにおいても、2023年に予定しているJR京葉線の新駅開業を見据え、それまでに計画的に実証実験を展開するなど、検討を進めていきたい。

(4) 電動キックボードの実証実験のお知らせ

長谷川工業株式会社より、資料6に沿って説明。

3. 閉会